

## 「2020 アクティブ・ラーニング実践報告会」報告書

日 時	2020年12月3日(木) 15:00～17:00
研 修 名	「アクティブ・ラーニング実践報告会」
研修の目的	「主体的対話的で深い学び」の観点からの授業改善について実践的・革新的な取り組みを行っている若手教員の取り組みを紹介し、様々な授業改善の工夫を広く周知する。
テ ー マ	実践報告① 中学校数学科 伊藝 大輔先生(宜野座中学校 教諭) 「教えて考えさせる授業実践 ～学びのスタンダード～」 実践報告② 小学校外国語活動 岸本瑞恵先生(屋部小学校 フロンティア教諭) 「Fun Fan English 児童が主体的に学ぶ授業づくりと教材づくりの工夫」
発 表 者 名	① 中学校数学科 伊藝大輔先生( 宜野座中学校 教諭 ) ② 小学校外国語活動 岸本瑞恵先生( 屋部小学校 フロンティア・ティーチャー)
会場・場所	北部教育研修センター
研修内容	<p><b>実践報告①</b> 中学校数学科 伊藝大輔先生( 宜野座中学校 教諭 )</p> <p>○宜野座中学校学びのスタンダードの実践【教えて考えさせる授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つかむ・・・課題の意識化 【教師の説明】</li> <li>・見通す・・・課題解決に必要な情報の取り出し 【理解・確認】</li> <li>・考える・・・一人でじっくり考える。</li> <li>・深める・・・考えを「伝え」「くらべ」「深める」 【理解深化】</li> <li>・まとめる・・・学習の振り返り 【自己評価】</li> </ul> <p>活かす</p> <p><b>実践報告②</b> 小学校外国語活動 岸本瑞恵先生(屋部小学校 フロンティア・ティーチャー)</p> <p>①外国語活動で大切なこと・・・外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん英語を聞かせる。 ・友達との関わり ・工夫を凝らした場面設定</li> </ul> <p>②書く活動へのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形遊び ・歌遊び ・音遊び ・言葉遊び</li> </ul> <p>③コミュニケーション活動の工夫と教材づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉のインプット ・クリスマスツリーの飾り付け ・成果物を作る。</li> </ul>
成果／活用策	<p>○教えて考えさせる授業の「教える」と「困難度査定」が導入校でカギを握っているという市川教授の言葉を思い出し、改めて考えさせられる実践でした。小学校でも児童の実態に応じて実践していきたいと思います。</p> <p>○生徒の主体性を意識した授業づくり、大変参考になりました。目先を生徒に置いた授業づくりを行っていきたい。</p> <p>○一次関数のグラフから多角形へと繋いだり、図形の線分を直線に見てグラフの式を求めたりなど、あまり実践したことがなかった。興味関心も高まりいい深化になると思う。</p> <p>○他校の授業実践を知ることができた。「教える」ことを大事にしたい。</p> <p>○指導助言に生かせる色々な先生方の授業(工夫)を見ることで比較ができてとても勉強になりました。</p> <p>○ICTを活用している。キーボードで操作することで時短、発音の違いと練習、児童がすぐに練習しそうでした。</p> <p>○興味深かったのは問いサポにもありますが、コンパクトでインパクトのある導入という所と理解の深化の部分です。ついつい簡単に済ませてしまう導入部分を自分の授業でも、</p>

	<p>もっと意識して導入部分の課題設定や解決方法、活用方法、それらを促す発問について作成していこうという気持ちになりました。外国語の実践報告では、子ども達を楽しませるアイデアがすごいと思いました。どうしたら子どもが楽しめるか、頭に残るか、私もこれからもっと考えていきたいです。</p> <p>○頑張っている先生達の発表をする場がこのようにあると沢山の共有や先生同士のつながりも増え、とても良いと思いました。</p> <p>○他教科の実践から学ぶことが多かった。自分の勤めている学校の取り組みの良さが実感できた。生徒の授業中の笑顔が最高でした。</p> <p>○紹介内容がすぐ実践できそうなものだったので、早速真似してみたい。ただその一方で、音楽やリズム音、素材などの収集に時間がかかるのも事実。</p> <p>○中学校での接続をより円滑に行っていきたいです。</p> <p>○小学校英語で、どう積み重ねていくのかとても勉強になりました。中学校で授業をつくる上で、これを基に色々工夫できるのではと感じました。</p> <p>○文字を覚えさせる時、形や音、名前など事前にたくさん練習させてから書かせること、文字の認識の弱い子どもにとってはとても有効だと感じた。</p> <p>○アルファベット指導について、中学校の先生方に伝えるのと同時に、私の授業（5・6年）でも <b>Review</b> しながら取り組みたいです。</p> <p>○視覚的感覚を働かせる教材の提示が大切だと感じた。</p>
感想／要望	<p>○如何にしゃべりすぎないか、そのための方法は「単元を見通して教える内容を見せることが大切」。意見交換できる場があり良かったです。</p> <p>○教える段階で教師がしゃべることを減らす→教えるべきことを精選する必要があると感じました。</p> <p>○センター長の説明がわかりやすく、もっといろいろな話をお聞きしたいというのが率直な感想です。</p> <p>○何を教え、何を考えさせるか、単元、節によってその基準を授業で見るとは大変そうですが、ぜひ実践したいと思いました。もっと勉強したいと思った。</p> <p>○時間はかかるが動画を作成し、苦手な生徒のサポートツールがあるのはとてもいいなと思いました。取り入れてみたいと思います。</p> <p>○変域のある一次関数のグラフの必要性を生徒に感じさせるところがいいなと思った。動画を利用した授業の具体例がとても良かった。実践していきたい。</p> <p>○ICT を活用した授業が面白そうでした。他にどんな活用の仕方があるか知りたいし、私も考えていきたい。</p> <p>○数学的な見方、考え方を働かせるのは生徒で、数学的活動をするのも生徒、資源・能力を身につけるのも生徒。教師が知識を与えることにこだわるよりも私は教えない教えの方が学習指導要領に沿っていると感じました。</p> <p>○アイデアを頂くことができた。学校で何を捉えてやるのか、案外、先生方がわかっていないことがあるか全職員がそろってやると学校の力になると感じました。</p> <p>○教えて考えさせる。次に活かすことを考えての授業展開となっていた。指導案の生徒観に県学力調査、学びのたしかめがあるので12月の結果を加えて成果を示せると良い。</p> <p>○外国語を用いてコミュニケーションを図る。(能力の素地) 主体的活動を増やす。</p> <p>○どちらも子ども達が生き生きとした表情や声、態度で授業に臨んでいる姿を見せてもらうことができました。</p> <p>○数学も英語も若い先生達が研究熱心で、日頃頑張っている姿に感動しました。中学校の</p>

	<p>先生方にもっと聞いてほしかったです。</p> <p>○小学校の英語教育がここまで進化しているのに驚きました。特別支援学級でも活用できそうな内容で参考になりました。</p> <p>○先生方はよく勉強しているなど感心します。その理論を目の前の子どもの実態に合わせて実践しているのが素晴らしいです。</p> <p>○タブレットに説明動画を入れて活用することはやってみたいと思いました。あるもの(教材)を上手く活用することで、新たな教材作りよりも効率よく指導を行えるように感じました。</p> <p>○小学生が中学生に上がった時に土台となるものが動機と関わりがあることが分かり、小学校における英語教育で大切だと感じた。</p> <p>○子ども達が楽しめる活動、アイデアが素晴らしいです。毎単元で教えてほしい。</p> <p>○小学校の実践を中学校の先生方も多く参加できる時間帯にできるといいかと思います。</p> <p>○今後もこのような実践事例の研修会があると良いかと思います。</p> <p>○瑞恵先生のアクティブ・ラーニング実践の紹介をまた研修させていただきたいです。</p> <p>○色々な先生方の実践報告会で、どういう変容があったかももっとたくさん知りたいです。</p> <p>○機会があれば、どんどん参加して勉強したいです。</p> <p>○今年度は、コロナで動きにくかったのですが、考えると普段もそこで研修した映像を自由に見られるアーカイブ型できると空いた時間で多くの教員が見れるのではないかと</p>
--	---

#### <アンケートの結果>

目標参加者数	20人	参加者	23人	参加率 165% 参加率=目標参加数÷参加数
アンケート回収数	19件	回収率	82.6%	回収率=回収数÷参加者数 (%)

アンケート項目	評価4		評価3	
	研修の時間について	適当であった	15人(78.9%)	まあまあ適切であった
興味を引く研修内容か	非常に良かった	12人(63.2%)	良かった	7人(36.8%)
今後の教育活動に活かそうですか	非常に活かそう	11人 57.9(%)	まあまあ活かそう	8人(42.8%)

※評価2. 評価1は0であった。